

総合工学委員会・機械工学委員会合同
工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会
変化する技術・社会における工学システムの安全とリスク検討小委員会
第5回議事要旨

1. 日時 2025年3月22日(土) 10:00~12:00

2. 開催場所 オンライン会議 (Teams)

3. 出席委員 (敬称略)

野口 和彦、柴山 悦哉、藤井 健吉、持丸 正明、浅間 一、辻 佳子、西田 佳史、平尾
雅彦、水野 毅、澁谷 忠弘、中村 昌允、松岡 猛【12名】

欠席者 (敬称略)

須田 義大、永井 正夫、宮崎 久美子、田村 兼吉、松尾 亜紀子

4. 資料

資料 5-1 安全とリスク小委員会第26期第4回議事要旨案

資料 5-2 安全工学シンポジウム PD 案

資料 5-3 意思の表出案

5. 議事内容

5.1. 議事要旨案の確認

野口委員長より、前回議事要旨が説明され、承認された。

5.2. 安全工学シンポジウム PD 案

野口委員長より、6月25日(水) 12:40~14:10に日本学術会議講堂でパネルを実施する事が報告された。また、実施するパネルは、安全工学シンポジウムの主幹事である原子力学会のパネルと連携し、本小委員会では、リスク概念を活用した安全な社会の構築Ⅱー先進技術システムのリスクアセスメントの構造ーとしてパネルを設定する事案が示され、了承された。

さらに、資料 5-2 で、パネルの骨格の説明がなされ、内容について議論が行われた。そして、パネルの登壇者として、中村委員、柴山委員、藤井委員、浅間委員が決定され、さらに分科会委員から小野委員にも登壇を依頼することとした。

5.3. 意思の表出案

野口委員長から、資料 5-3 を用いて「意思の表出」を行おうとする検討課題・趣旨、想定する「意思の表出」の種類、理由、「意思の表出」を行おうとする時期、理由、目次案の説明がなされ、議論の結果目次案が決定された。

以 上